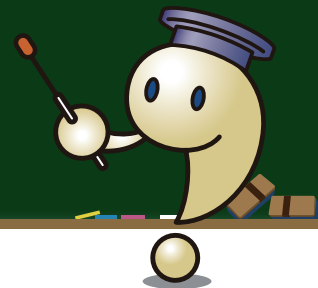


～2025年5月号特集～
「第30回知的財産権誌上研究発表会」
論文大募集！今回のテーマは、
「これからの時代の知財のあり方」

予告締切：1月22日（水）、原稿締切：2月5日（水）

ご応募お待ちしております！



応募資格 知的財産の実務、研究に携わっている方
(日本弁理士会会員に限りません。学生の方も大歓迎！)
※論文は未発表のものに限ります

テーマ **これからの時代の知財のあり方**

第30回知的財産権誌上研究発表会は、皆様の論文を投稿いただき、パテント誌で発表、読者からのコメントをフィードバックし、共に考えを深めようということを企画します。

今回は、「これからの時代の知財のあり方」をテーマに論文を募集します。

- これからの時代を見据えた知財制度への提言
- 過去の「判例又は紛争事例」に基づく、これからの時代に向けた論考
- 「生成AI」に関する〇〇論点の整理
- これからの知財業務のあり方

等、これからの時代に向けた論文を募集します。

研究結果や調査結果に基づくものでもよいですし、読者に対する問題提起であってもよいです。

また、誌上研究発表会では、掲載論文に対しては読者からのコメントを受け付け、2025年9月号の本誌にて掲載する予定です。投稿論文においては、論文本文に加えて、コメントフィードバックを希望する点を1～3点程付記してください。

他の人からのコメントを求めたい提言や問題提起がある方もぜひご応募ください。

- ・ **字 数** 14,000字まで厳守（引用部分、図表を含み、掲載時7頁以内を目安とする）
電子ファイルにて入稿
- ・ **応募予告** 2025年1月22日（水）まで
（予告は任意ですが、応募者多数の場合、応募予告者を優先します）
下記論文提出先まで、以下の情報をお知らせください。
①論文の題名（仮題で可）
②発表者の氏名・住所・職業・資格・勤務先・連絡先（TEL/E-mail）
- ・ **原稿締切** 2025年2月5日（水）
- ・ **提出先** 日本弁理士会 広報室「パテント」担当
TEL:(03)3519-2361 E-mail:patent-bosyuu@jpaa.or.jp
- ・ **選考方法** 広報センター会誌編集部にて審査します。
審査の結果、不掲載とさせていただくこともございます。

日本弁理士会 広報センター
(パテント編集責任者)
副センター長 高石 健二・加藤 佳史
会誌編集部長 飯田 昇